

# 広報 川越

No.1120

平成18年2月10日

(毎月10日・25日発行)



ひと、まち、未来、みんなでつくる いきいき川越：2

所得税の申告は次の2会場で！：8

表通り裏通り ミニバス×真剣勝負＝交流＋α：14

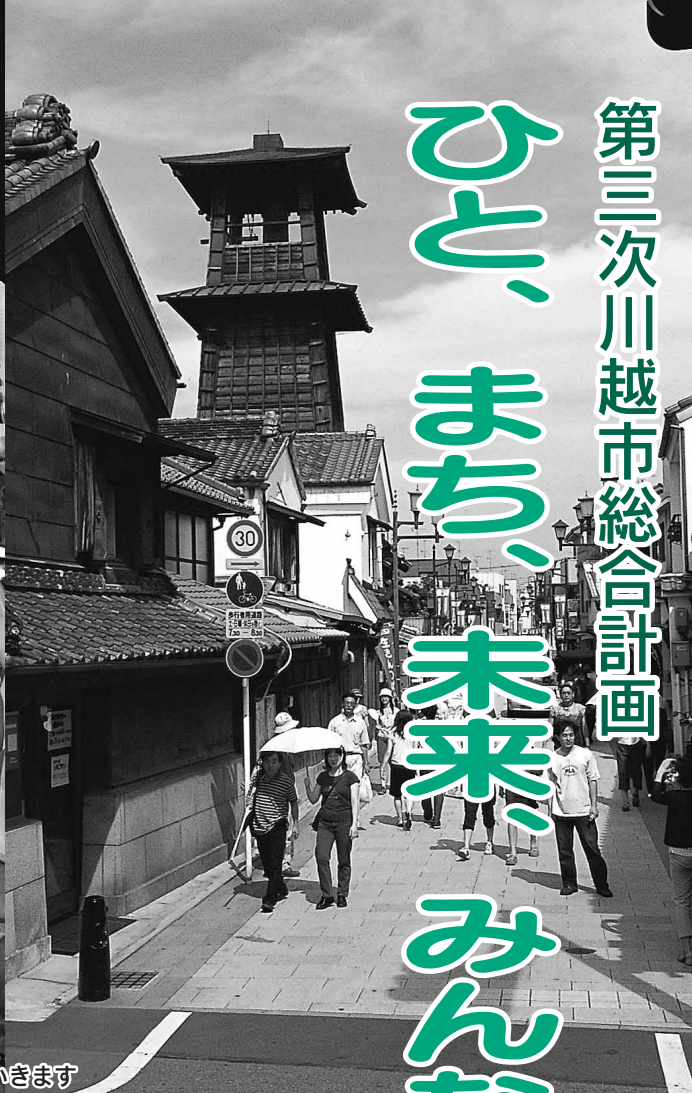
●【上下水道局だより】が折り込まれています。

\*川越市ホームページ (<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>) でも広報川越をご覧になれます。

NHK 「ふるさと自慢・うた自慢」収録の様子 (市民会館)

# 第三次川越市総合計画

# ひと、まち、未来、みんなでつくる いきいき川越



第三次川越市総合計画は、活気と魅力にあふれる川越を目指していきます

これからのまちづくりの指針となる第三次川越市総合計画が、ことし四月にスタートします。この記事では、第三次川越市総合計画の概要について紹介します。

なお、分野別の内容については順次、広報川越で紹介していきます。  
問い合わせ：政策企画課政策担当・TEL内線2112

## 総合計画とは

総合計画は、これからの川越のまちづくりを進める指針であり、本市全体にかかわる総合的な計画です。

第三次川越市総合計画では、来年度以降十年間で進めていくまちづくりに関する方策を定めています。

## 総合計画の構成・期間

第三次川越市総合計画は、三層で構成されます。まちづくりの基本的な考え方などを示す「基本構想」、基本構想に基づき施策を体系的に示す「基本計画」、基本計画に基づき施策の実施方法などを示す「実施計画」から成り立っています。それぞれの期間は、下の構成図のとおりです。

## 総合計画の構成図



## 本市を取り巻く社会環境

本市が今後展開する施策などに影響を与える社会環境としては、次ページの表にある六つの変化があげられます。

## 本市を取り巻く社会環境

- ① 急激な少子高齢化と人口減少
- ② 持続可能な社会への新たな展開
- ③ 経済の長期的な低迷から再生へ
- ④ 求められている安全・安心な暮らし
- ⑤ 急激なIT社会の進展
- ⑥ 地方分権の進展と行財政改革

① 急激な少子高齢化と人口減少  
急激な少子高齢化は、人口の総数だけではなく、乳幼児から高齢者までの人口構成にも大きな変化をもたらします。このため、少子化対策や保健・医療・福祉サービスの充実が必要です。

② 持続可能な社会への新たな展開  
今日の環境問題は幅広く、かつ深刻になっていきます。ごみ処理から地球温暖化までの課題に対応し、地球環境の保全に向けた取り組みをさらに進めていくには、日常生活や地域社会において、市民の皆さんひとりひとりの環境に配慮した行動が求められています。

③ 経済の長期的な低迷から再生へ  
日本経済全体としては、民間需要を中心とした緩やかな回復が見られる一方で、地域間の回復力にはばらつきが見られます。

地域経済が新たな成長基盤を確立するためには、地域の特性を生かした創造的かつ積極的な取り組みが求められています。

④ 求められている安全・安心な暮らし  
犯罪発生が増加傾向に伴う厳しい治安情勢、地震や台風などの自然災害への不安などがあります。

市民の皆さんが安心して暮らせる環境を作るためには、行政の取り組みはもとより、市民の皆さんひとりひとりが協力し合える地域社会を作ることが求められています。

⑤ 急激なIT社会の進展  
全国のインターネット世帯普及率が八割を超えるなど、情報通信ネットワークが大きく進展しました。

今後は、IT（情報通信技術）を社会や経済のあらゆる場面に効果的に活用するとともに、情報の不正使用や漏えいなどの問題にも対応していく社会を築いていくことが、本市にも求められています。

⑥ 地方分権の進展と行財政改革  
平成十二年の「地方分権一括法」の施行により、地方自治体の自主性・自立性が高められました。

また、本市は同十五年に中核市へ移行し、福祉・保健衛生・環境・都市計画など、自治体としての行政基盤の強化に努めてきました。

今後、社会構造の転換に対応するとともに、厳しい財政状況にも対応するためには、簡素で効率的な行財政運営システムの構築が求められています。

## 基本構想の理念

基本構想の理念は、市民の皆さんと行政が、共にまちづくりを進めていくための基本的な考え方です。

第三次川越市総合計画の基本構想は、「川越市民憲章」の考え方を尊重するとともに、本市を取り巻く社会環境の変化を踏まえて定めています。

## 将来都市像

基本構想の理念に基づき、本市が目指すべき十年後の姿として、将来都市像を定めています。

第三次川越市総合計画の将来都市像は、「ひと、まち、未来、みんなのでつくる いきいき川越」です。「ひと」は市民の皆さんを、「まち」は川越市全体を表しています。

市民の皆さんが生き生きと暮らし、市全体が活気と魅力にあふれる川越を、市民の皆さんと行政がいっしょに築いていきます。

## 基本目標と方向性

将来都市像を実現するため、すべての行政分野に共通する基本目標を定めるとともに、分野別に六つの基本目標を定めています。

**行政分野に共通する基本目標「協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進」**

地域における保健福祉・環境・防

災・防犯などのさまざまな問題を解決していくためには、市民・自治会やNPOなどの民間団体・企業や大学などの事業者・行政がそれぞれの役割と能力に応じて、いっしょに取り組むことが求められます。

このような取り組みを「協働」といいます。市民の皆さんとの情報の共有化、市政への参画、民間団体や事業者との連携を通じて、川越らしいまちを「協働」により築くことを目指します。

この基本目標は、厳しい財政状況の下で多様化する皆さんからの要望に応じていくために、行財政改革を推進し簡素で効率的な行財政運営に取り組んでいこうとするものです。

分野別には、六つの基本目標を掲げています。

① **ともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち**

**ち・保健・医療・福祉**  
生き生きと活力のあるまちを築くためには、そこに暮らす市民の皆さんが健康で安心して生活を送れることが重要です。このため、地域の各種団体と協働し、助け合いによる地域福祉体制を充実していきます。

次代を担う子どもたちが健やかに成長できるように、地域全体で子育て支援に努めていきます。また、高齢者や障害者のある方が地域において、安心して生活できるように、在宅サービスの充実などを図っていきます。

市民の皆さんが、生涯を通して健康で生き生きとした生活が送れるよう、それぞれの世代に合わせて市民の健康づくりを進めていきます。

また、感染症などに対して、関係機関と連携した疾病予防体制の整備を図るとともに、食の安全性を確保するため監視指導体制の充実に努めていきます。

②学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち・教育・文化・スポーツ・

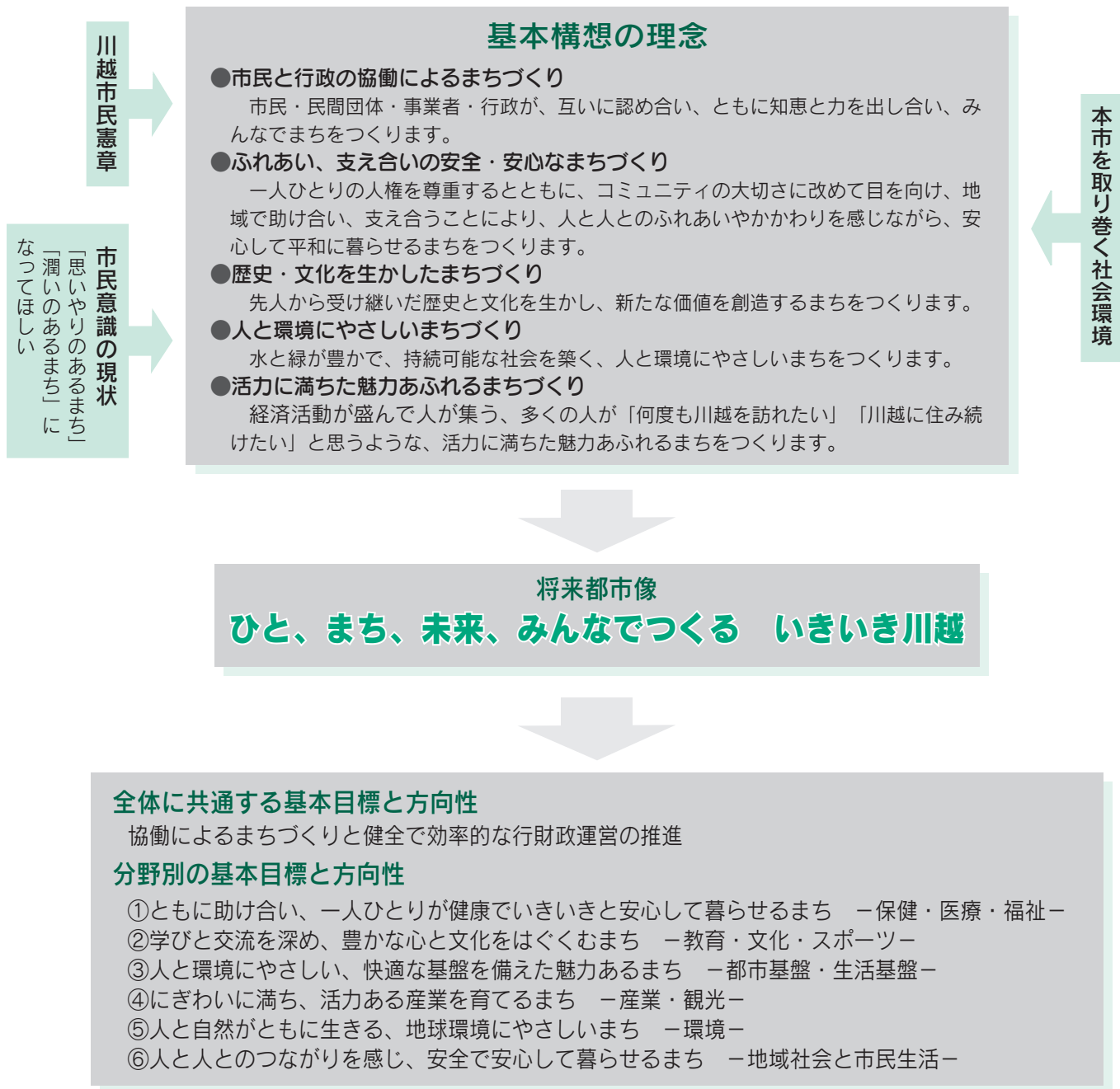
生活水準の向上とともに、人々は暮らしの中での生きがいや楽しみ、自己実現などを求めるようになりました。これに応じて、市民の皆さんが、生涯を通じてそれぞれの関心と必要に応じて学習できる環境を整備します。

また、将来を担う児童・生徒が豊かな人間性と確かな学力を身に付け、「生きる力」をはぐくむことができるよう、教育の内容や方法をくふうし、学校教育の充実に努めます。

先人から受け継いだ、豊かな歴史的な文化を次世代に伝えるため、文化財の保護・活用と共に、伝統的技術の保存・継承にも努めます。

国際化の進展に伴い、本市には四千人以上の外国籍市民の皆さんが暮らしています。この外国籍市民の皆さんを含め、すべての市民の皆さんが、文化や価値観を尊重し、共に生きる地域社会を築く必要があります。

## 第三次川越市総合計画（基本構想）の構成



心身とも豊かで健康な生活を送るため、市民の皆さんがいつでも、どこでも気軽にスポーツに親しめる生涯スポーツを推進していきます。

**③人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち・都市基盤・生活基盤**

本市は都心から三十キロ圏域に位置しながらも、豊かな自然に恵まれている。埼玉県南西部地域の拠点都市です。都市基盤・生活基盤の形成にあたっては、この恵まれた資源を生かしながら、市内の各地域の特性に合わせたまちづくりを進めていきます。

都市の魅力を創出するために、川越・本川越・川越市の三駅とその周辺地域の整備を進め、活気ある中心市街地の形成を図っていきます。また、都市としての機能を高め、産業活動を支えるため、幹線道路などの整備をしていき、良好な交通ネットワークの構築を図ります。

安全で快適な都市基盤を形成するため、河川改修や雨水対策の強化を推進するとともに、上下水道の計画的な施設整備を進めていきます。また、市民生活にやすらぎと潤いを与える公園は、水や緑などの自然環境と調和した活用と整備を図っていきます。

**④にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち・産業・観光**

本市は、農業・商業・工業の出荷額や販売額などで県内の上位にあり、産

業構造のバランスが取れています。この特性を生かしながら、厳しい経済環境の変化にも対応できるよう、地域振興を図るための施設の整備や産業を支援する、人づくりと新たな産業の育成に努めます。

農業は、優良農地などの保全や、農産物の川越ブランド化などにより、安定した経営を図っていきます。商業は、商店街と大型商業施設との共存共栄を図り、広域的な商業圏の中核となる本市のにぎわいを創出します。工業は、既存工業の強化と共に企業誘致により、さらなる振興を進めていきます。

本市の魅力の一つに、多数存在する観光資源があげられます。観光は、多様な業種がかかわる産業で、地域の活性化も期待されます。今後は、一千万人の観光客が訪れる観光都市を目指し、産業と連携した産業観光や広域観光を推進していきます。

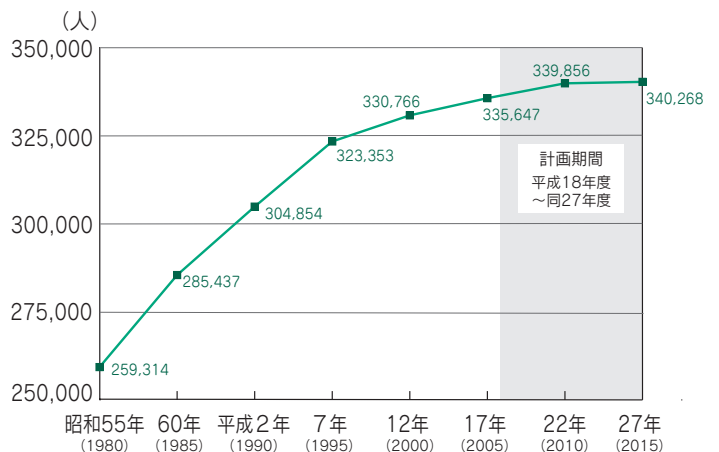
**⑤人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち・環境**

環境問題には、ごみ処理のような身近な問題から地球温暖化やオゾン層の破壊のような地球規模の問題までさまざまな課題があります。環境行政においても総合的かつ計画的に対応していく必要があります。省エネルギー施策を推進するためには、新エネルギーの導入を促進するとともに、ごみの減量・資源化をさらに促進し、持続可能な循環型社会の構築を目指します。

**人口の推移**

(単位=人)

	国勢調査	推計人口		
	平成7年(1995年)	平成17年(2005年)	平成22年(2010年)	平成27年(2015年)
総人口	323,353	335,647	339,856	340,268
年齢別人口構成	年少人口(0~14歳) (15.4%)	49,837 (13.6%)	44,186 (13.0%)	42,229 (12.4%)
	生産年齢人口(15~64歳) (74.6%)	241,110 (69.8%)	224,063 (65.9%)	211,208 (62.1%)
	老年人口(65歳以上) (10.0%)	32,406 (16.6%)	71,607 (21.1%)	86,831 (25.5%)



\* 昭和55年~平成12年は国勢調査の結果、平成17年以降は推計人口です。

また、都市に潤いを与える水辺環境の保全・活用と緑化推進を図り、自然と人が共生できるまちづくりを目指します。

**⑥人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち・地域社会と市民生活**

差別や偏見がなく、互いに認め合い、人権を尊重し、だれもが社会参加できる平和で思いやりのある地域社会を築くことが目標です。

また、さまざまな災害や犯罪の防止などを通じて、市民の皆さんの生涯にわたる、安全で安心な暮らしを確保し

ていきます。

**将来人口**

基本構想の目標年次である平成二十七年の将来人口を、約三十四万人と想定しました。

なお、少子高齢化により人口構成も変化します。年少人口は同十七年の13・6パーセントから十年後には12・4パーセントに、生産年齢人口は同十七年の69・8パーセントから十年後には62・1パーセントにそれぞれ減少が見込まれます。

一方、老年人口は団塊の世代が今後

六十五歳以上に達する年齢になることから、平成十七年の16・6パーセントから十年後には25・5パーセントに増加することが見込まれます。

### 土地利用構想

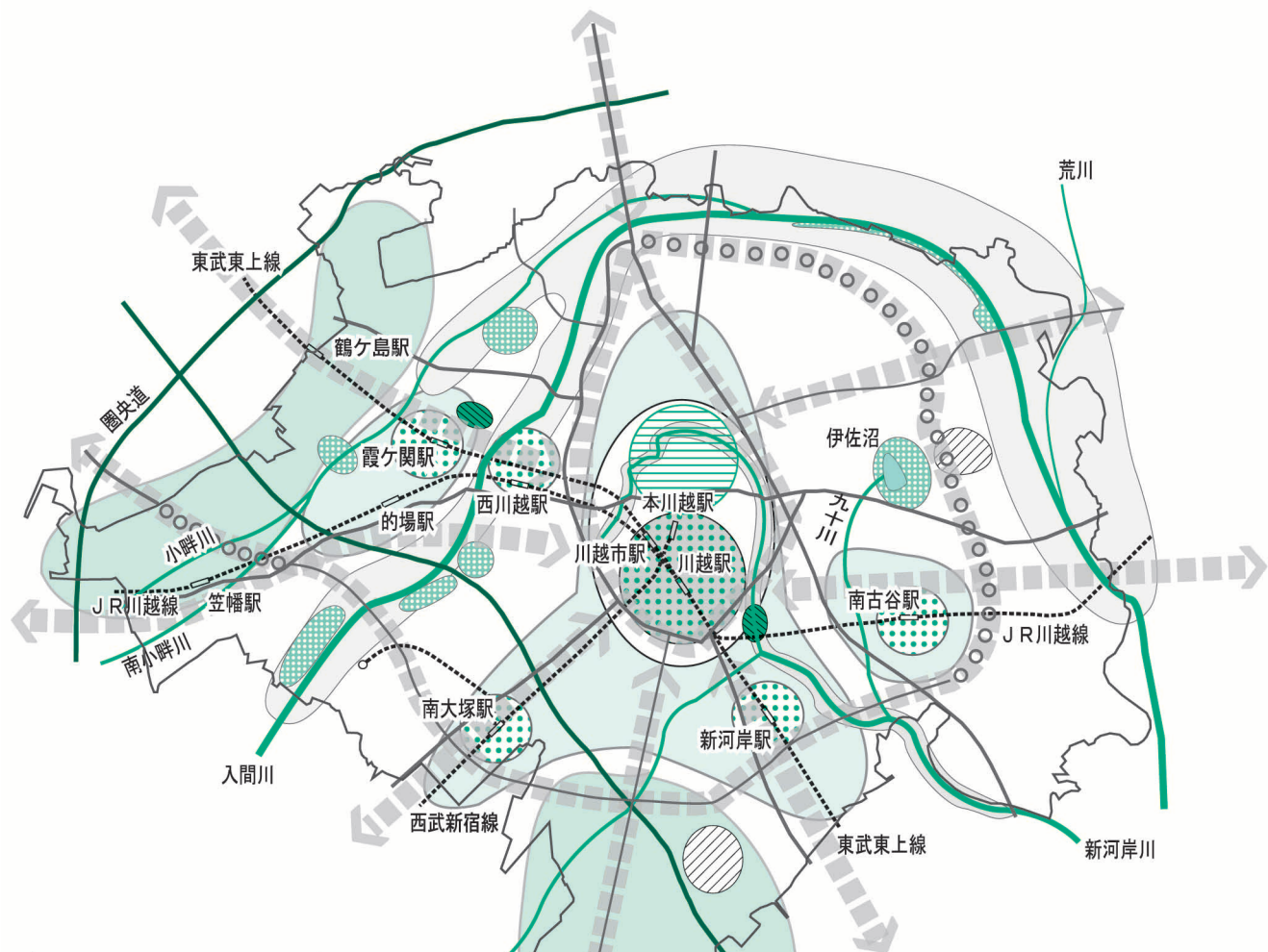
土地は市民生活を支え、社会活動を展開するための基盤です。本市では、自然と調和の取れた魅力ある都市を創造するうえでの総合的かつ計画的な土地利用を進めるため、土地利用構想を定めています。

業務や商業などの機能が集積している川越・本川越・川越市の各駅から歴史的な建造物のある北部地域までを本市の中心市街地となる「都心核」に位置付けます。また、交通条件など、地域生活の中心となっている、霞ヶ関・新河岸・南大塚・南古谷・西川越の各駅周辺地域などを「地域核」に位置付けます。「都心核」と「地域核」の交通網を強化し、有機的な連携をすることにより、本市の均衡ある発展を図ろうとするものです。

市域を取り囲むように流れる入間川・新河岸川などの河川や、武蔵野の面影を残す樹林地、伊佐沼周辺などを「緑・アメニティ拠点」に位置付け、潤いをもたらす拠点として保全・整備を図っていきます。

また、拠点都市として近隣地域との連携を強化するため、放射状・環状に幹線道路を整備していきます。

## 将来都市構造図



凡 例		
都心核形成	都心核	
	都市的活動核	
	歴史・水・緑核	
地域核形成	地域核	
	地域活動ゾーン	
ネットワーク軸		

凡 例		
緑・アメニティ拠点形成	水・緑ゾーン	
	緑ゾーン	
	水・緑拠点	
	緑拠点	
	水・歴史拠点	
	河川	
	高速道路	
	鉄道・駅	
	主要幹線道路	
	主要幹線構想道路	



Duet

# デュエット

広報川越へのご意見・ご感想を  
紹介するコーナーです

あて先〒350-8601川越市役所広聴広報課「デュエット係」▼ファ  
クス0225-280955▼Eメールinfo@city.kawagoe.saitama.jp  
\*必ず住所・氏名・年齢・電話番号をご記入ください。  
\*匿名・ペンネーム希望の場合は、その旨を明記してください。

**私**は、東京・立川市にある  
学校に通うため、川越線  
を利用してきました。西川越か  
ら高麗川まで行き、八王子行き  
に乗り換えました。ものすごく  
人が入ってくるので大変でし  
た。冬に三十分ほど待ったこと  
もありました。朝早く起きて、  
すぐ乗ったこともありまし  
た。ほとんど緑色の103系でし  
たので、「ガッタンパットン」

という音で、ゆっくり休んでい  
たり、本を読んでいたりするの  
がまるで日常生活してるようで  
……。いい電車でした。なくな  
っちゃうなんて本当に残念でし  
ます。写真を撮れば良かったと思  
います。

■**ミ☆ラ☆イ（今成四丁目）**  
■**広報川越から**  
103系は、最新の車両と比  
べて、どこかのんびりした雰囲気



- ◎
- ◎
- ◎
- ◎

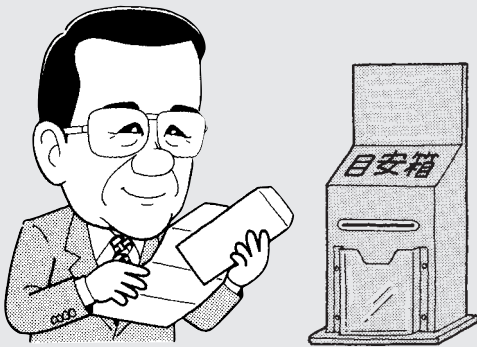
気を持っていた電車でした。ド  
アを手で開けていたところが、懐  
かしく感じます。写真を撮って  
いないとのこと。広報担当で撮  
った写真をご覧ください。

**私**が川越に転居してきたと  
き、友人に「ハエの人に  
なるんだね」と言われました。  
何のことか、判らずに尋ねる  
と、JRの前身・国鉄時代のこ  
ろ、電車の車両には、その車両  
の本籍地のような記号を付けて  
いて、川越電車の車両には、  
電車の側面の連結の近くに「宮  
ハエ」と書いていたとのこと。  
現在の埼京線の車両を見まし

たら、車両の側面に確かに「宮  
ハエ」の文字を発見。旧かなづ  
かいのころ、川越は「カハゴエ」  
と書いた名残の様です。  
大竹智治（仙波町二丁目）

■**広報川越から**  
読んだあと、思わず「ハエ」  
と言ってしまいました。こんど  
乗るときに、確認してみます。  
◎ ◎ ◎ ◎ ◎  
\*ふりがなは広聴広報課で付けました。

## 舟橋市長に提案 No.127



### 公共施設に自動体外式除細動器（AED）を備えてください。

#### 提案要旨（市民目安箱）

公共施設で心停止の人が出たときのために、各施設に自動体外式除細動器を備えてください。市職員などに使い方の講習会を開き、周知させてください。

#### 回答

自動体外式除細動器（AED）は、心臓の心室が小刻みに震え、全身に血液を送ることができなくなる心室細動など、致死性の不整脈を正常な状態に戻す機械です。電源を入れて音声に従って操作することで、心臓に電気ショックを与え、不整脈を取り除くことができます。平成16年7月から、医療従事者でない方の使用が認められました。



導入されたAED

市では、市民や観光客の皆さんの生命の安心と安全を確保するため、市役所本庁舎をはじめ

として、市民会館や体育施設・川越まつり会館・全市立学校・公民館などの主な公共施設にAEDを合計132台設置いたしました。

また、設置に伴い、1月から私や市議会議員の皆さんをはじめとして、設置施設の職員を対象にAEDの使用方法を含めた普通救命講習を実施しております。

AEDの設置については保健総務課総務企画係・TEL227-5101、普通救命講習については救急課救急指導担当・TEL222-0160にお尋ねください。

# AED設置に伴う普通救命講習を実施しました

市の主な公共施設にAED（自動体外式除細動器）を132台設置することに伴い、設置施設の職員などを対象に普通救命講習を実施しています。

AEDは、突然の心停止から命を救うための装置です。その使用方法などの講習を受けていない一般の方でも、装置の音声案内に従って使用することはできます。しかし、AEDを効果的に使用して救命率を向上させるためには、講習を受けておくことが大切です。

第1回目となる1月24日は、38人が受講しました。この日は、AEDの普及・啓発を大いに進めようと、舟橋市長をはじめ、市議会議員の皆さんが積極的に参加。講義に続いて行われたAEDの使用方法や心肺蘇生法などの実技には、真剣な表情で取り組んでいました。講習終了後、全員に普通救命講習修了証が手渡されました。

市では、今年度中は設置施設の職員を中心に講習を行い、来年度からは全職員が受講していく予定です。



1月24日、本庁舎で開催された講習の様子

市民の皆さんの中で、AEDの使用方法を含む救命講習の受講を希望する場合は、川越地区消防組合が実施している救命講習を受講することができます。

問い合わせ…保健総務課総務企画係・TEL227-5101▶  
救命講習について=救急課救急指導担当・TEL222-0160

## 「中退共」掛金の一部を補助します

勤労者退職金共済機構が行う一般の中小企業退職金共済制度（中退共）の掛金の一部を、市では各従業員が加入した月から三十六か月間補助しています。対象は、平成十四年二月以降、

この制度に加入した従業員がいて、その従業員が平成十七年分掛金を納めた事業主です。該当する事業主は、二月二十八日(火)までに補助金交付申請書を、商工振興課（本庁舎五階）

に提出してください。  
郵送による申請、期間後の申請は、受け付けできません。  
問い合わせ…商工振興課労働係・TEL内線2724

## 所得税の申告は次の2会場で！

平成十七年分の所得税の申告受け付けを行います。

申告期限前は、会場がたいへん混雑します。申告が必要の方は、早めに済ませましょう。申告内容により、会場が異なりますので、ご注意ください。

\* 申告書の提出のみの場合は、税務署に郵送してください。

**確定申告会場**  
**川越税務署**  
所在地：〒350-8666並木四五二-二

**還付申告会場**  
**東上パールビル地下一階**  
所在地：協田本町一五-一三  
受付期間：3月13日(月)までの午前9時～午後1時  
時(土・日曜日を除く)

\* 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。  
● 国税庁ホームページで申告書の作成ができます  
http://www.nta.go.jp  
問い合わせ…川越税務署・TEL 35-9465

**申告期間**：2月16日(木)～3月15日(水)、午前9時～午後1時  
時(土・日曜日を除く)。  
ただし、2月19日(日)・26日(日)は、業務を行います。  
**申告の対象者**：営業等所得がある▼農業所得がある▼不動産所得がある



南古谷駅から徒歩7分



川越駅西口から徒歩1分



# 地球環境にやさしいコト、 みんなで取り組んでいます！



## ●ゴールド・エコチャレンジファミリーを認定

市では平成15年度から、地球温暖化防止のため、省エネを推進する「エコチャレンジファミリー認定事業」を実施しています。これまでに延べ270を超える家族から申し込みがあり、約200家族が各コースを修了しました。

「省エネナビコース」「簡易電力計コース」「省エネ家計簿コース」の3コースをすべて修了すると「ゴールド・エコチャレンジファミリー」として認定されます。今回、次の



認定証を手に

7家族の皆さんを認定しました。

- 安斉ファミリー（霞ヶ関北4丁目）▶
- 川野ファミリー（寺尾）▶
- 佐々木ファミリー（木野目）▶
- 鐘ファミリー（古谷上）▶
- 竹瀬ファミリー（霞ヶ関東5丁目）▶
- 田中ファミリー（旭町3丁目）▶
- 原田ファミリー（古谷上）▶

1月17日の認定式には6家族が出

席し、舟橋市長から認定証と記念品（省エネタップ）が手渡されました。

この事業は、引き続き現在も実施中です。上記の3つのお好きなコースからチャレンジできます。詳しくはお尋ねください。

問い合わせ…環境政策課節電・環境マネジメント担当・TEL内線2611

## ●全市立学校を「エコチャレンジスクール」に認定

1月17日、平成17年度川越市立エコチャレンジスクール認定証授与式が行われ、各校の代表の子どもたちに舟橋市長から認定証が手渡されました。

今年度は、市立養護学校・市立川越高校の2校が新たに申請しました。また、平成15年度に申請し、認定期間が終了した小学校12校と中学校5校が再申請をし、全部で19校が認定されました。これにより、昨年度認定された学校と合わせて、全市立学校がエコチャレンジスクールになりました。



今年度認定を受けた学校の子どもたち

この事業は、市の「1%節電プラス1（ワン）運動」を受けて、子どもたちの環境を大切にする心をはぐくむことを目指しています。各校では、使わない教室の電気を消す、教室にリサイクルボックスを設置するなど、地球環境にやさしい活動に取り組んでいます。また、保護者の皆さんの協力も得ているため、家庭でも環境に対する意識が高まっています。

どの学校もさまざまな活動に積極的に取り組んでいますが、今年度さらにレベルの高い取り組みに挑戦した中央小学校・泉小学校が、「アドバンスコース」に認定されました。

問い合わせ…教育研究所・TEL244-2920

# 個人情報保護審議会委員を公募します

市では、川越市個人情報保護審議会の委員を公募します。同審議会は、個人情報保護制度の適正かつ円滑な運営を図るために、実施機関からの求めに応じ

て審議する機関です。応募資格・申し込み方法など、詳しくはお尋ねください。応募に必要な書類は、総務課（本庁舎四階）で配布していま

す。また、市ホームページからダウンロードすることができ

ます。募集人員：2人以内（選考）  
問い合わせ…総務課文書法規担当・TEL内線2215

http://www.city.kawagoe.saitama.jp/  
応募期限：3月10日（金）（必着）

## ～ひとくち情報～ ミニ・インフォメーション ～ひとくち情報～

●第17回川越市介護保険事業計画等推進委員会 介護保険課計画担当・TEL内線2563

2月24日（金）、午後1時30分～。本庁舎7階7B会議室。傍聴は当日直接会場。

●2006年FIBAバスケットボール世界選手権のボランティア募集 埼玉県国際スポーツ大会室・TEL048-830-2006

8月19日（土）～9月3日（日）に開催される同大会の競技ボランティア・一般ボランティアを募集。2月28日（火）まで。応募要件・申し込み方法など、詳しくはお尋ねください。

# 第二次川越市国際化基本計画について意見を募集します

市では、地域の国際化を推進するため、国際化基本計画の策定を進めています。このたび、第二次川越市国際化基本計画策定委員会（遠藤克弥委員長）が



舟橋市長に計画案を手渡す遠藤委員長

ら、舟橋市長に同計画案が提出されました。この計画案に対する意見を募集します。

閲覧および募集期間：2月24日（金）まで

対象：市内在住・在勤・在学

閲覧場所：国際交流課（本庁舎4階）・国際交流センター（クラッセ川越5階）・出張所・公民館・図書館

\*市ホームページでも閲覧できます。

<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>

意見の提出方法：自由な書式に

住所・氏名・年齢・連絡先（電話番号など）、在勤・在学の場合は勤務地または学校名

を明記し、直接または郵送・ファクス・Eメールで、〒350-8601川越市役所国際交流課

## 意見の取り扱い

意見に対する考え方および修正案は、その内容を公表します。

類似の意見は取りまとめて公表します。住所・氏名・連絡先は公表しません。なお、意見に対する個別の回答は行いません。

問い合わせ：国際交流課国際交

流担当：TEL内線2142 FAX

2255-2895 Eメール

ル [kokusaijoryu@city.kawagoe.saitama.jp](mailto:kokusaijoryu@city.kawagoe.saitama.jp)

# 国民年金保険料は、安心・便利・おトクな口座振替で！

口座振替なら、金融機関で一度手続きをすれば、あとは自動的に指定した口座から保険料が引き落とされます。便利で安心な口座振替をご利用ください。

## ●おトクな制度

前納制度：一年分または半年分をまとめて引き落とすと、納付書で前納するよりも割引額が大きくなります

当月引き落とし：通常、翌月末に納期限の保険料を当月末に

引き落とすと、割引になります

## ●口座振替方法（次の物を用意して、金融機関の窓口へ）

基礎年金番号がわかる物（年金手帳や送付された納付書など）

▼預（貯）金通帳▼通帳届け出印▼口座振替納付申出書（金融機関の窓口）に備え付けてあるほか、納付書につづられています

口座振替の開始を希望する前々月の月末までに申し込んで

ください。引き落としは、毎月末日です（土・日曜日、祝日の場合は、翌月最初の金融機関営業日）。残高不足などで引き落としができなかった場合は、翌月に二か月分合わせて引き落とされます。

お問い合わせ：国民年金課国民年金係

TEL内線2481 川越社会保険事務所 TEL242-2345

お問い合わせ：教育財務課財務係

TEL内線2831

## 引越しの際は水道の届け出を忘れずに

市内の水道の使用開始・中止の届けは、電話連絡のほか、市ホームページでも手続きできます。インターネットでは、24時間受け付けています。開庁時間を気にすることがなく、とても便利です。

使用開始については、ドアノブやポストに置いてある「川越市給水装置使用開始届」のハガキでも手続きできます。必要事項を記入し、料金課にお送りください。ハガキが見当たらない場合は、連絡してください。

<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>  
問い合わせ…料金課管理係・TEL 223-3065

## 就学にかかる費用を援助します

経済的理由で小中学校への就学が困難な家庭に、学用品・給食・校外活動・修学旅行・医療費など、就学にかかる費用を援助します。該当する家庭は、お子さんが在学する学校または教育財務課（東庁舎二階）に申請してください。

現在援助を受けていて、今年度も引き続き援助を希望する場合も、申請が必要です。提出書類は、申請の理由などにより異なります。詳しくは、学校を通じて配布するお知らせをご覧ください。

対象となる家庭

①生活保護法による保護が停止または廃止されている

②児童扶養手当法に基づく児童扶養手当（児童手当とは異なる）を受けている

③保護者の職業が不安定で収入が少ない

④標準世帯（父・母・中学生・小学生）で持ち家の場合、所得金額が四百一万九千円以下（給与収入の場合、その所得控除後の金額）程度である

\*借家の場合は別基準となります。

### 提出書類

①申請書（学校および教育財務課にあります）

②平成十七年分の所得金額がわかる書類など

### 申込期間（新年度分）

2月16日（木）～3月15日（水）

問い合わせ：教育財務課財務係・TEL内線2831

# Hello! ハロ姉妹都市

オッフエンバッハ市での研修を終えて

国際交流課国際交流担当・TEL 224・8811 内線 2142

オッフエンバッハ市

オッフエンバッハ市に滞在し、同市の企業などで研修を受けた山田道子さん（南大塚）の手記を紹介します。

姉妹都市オッフエンバッハ市で、去年の七月から今年初めまで研修をして参りました。「日本におけるドイツ年」をきっかけに研修することが決まったとき、二十年以上続いている川越市とオッフエンバッハ市との姉妹都市交流に感謝しました。滞在中は一人暮らしでしたが、二年前に私の家にホームステイをしたことのある先生の家庭が強い味方となり、安心して過ごすことができました。

会議所では両市の交流促進企画に加わり、市役所の環境課では自然・生活環境の保護について学びました。職場でたくさんの人と知り合うことができ、一緒にサッカー観戦、クリスマス市やケル（木でできたボーリング）に行ったり、お宅に訪問させていただきました。日本に関心を持つてくださる方が多く、川越に来たことのある方もたくさんいらつしやいました。

ドイツにいて良いと感じたのは、知らない人同士でも率直な気持ちで助け合い、お互いを思いやる言動が多いことです。来年度から両市の研修生の交換が定期的に行なわれるようになると思います。交流を通じて、両市がさらに良い影響を受け合うようになることを期待しております。



研修先の企業で

研修は一か月半ずつ三か所で行いました。木製品用塗料メーカーでは実際にラック（塗料）を少し作ってみながら、環境への技術面・経営面での取り組みを学びました。商工

\* 足りがなは広聴広報課で付けました。

## 人権教育シリーズ

### 児童・生徒の作文⑦

教育指導課指導係  
TEL 224・8811 内線 2925

平成十六年度に川越市内の小中学生から募集した作文をまとめた人権文集「あけほの」から、作品を紹介します。

#### いつかこの世界から

中学一年生

いじめや差別、いつになつたら、この世界からなくなることができるとしていいか。今の社会では、いじめられてる人の姿をまのあたりにしても、そのまま知らないふりをしたり、場合によっては一緒になつていじめてしまつたりする人も多いようです。

私の経験では、いじめられてる人のほうが強くて、いじめている人の方が弱いと思います。私の周りでは、今でもいじめがくり返されています。暴力よりも、もっと卑劣な「言葉の暴力」がとびまわり、心に深い傷を作ることがあります。心の中をのぞいてみればだれにでも分かるはずですよ。それなのに、次から次へと「言葉の暴力」を浴びせています。これが現実なのです。だれか助けてあげる



ことができないのでしょうか。実際、私もみんなと同じで、助けてあげられません。人に言われたら、「そうだね。」と、あいづちを打ってしまいます。そんな自分が非力で、くやしうしかたありません。（あともう少し勇気があれば……）と心の中で思うのですが、どうすることもできません。いじめられている人に（助けてあげられなくてごめんね。）と何回も謝りたい気持ちでいっぱいです。

そんな私も、まだ「やめようよ。」とまでは言えませんが、いじめを見た場合、いじめている人を横目でにらみつける程度の勇気が持つてようになりました。そして、仲の良い友達だったら、「さっきのこと気にしないほうがいいよ。私が味方だから。」と励ましの声をかけられるようになりました。

実際、私も小学生のときに「いじめ」ではないけれど何となく、「言葉の暴力」を浴びせられた思い出があります。（つづく）

\* 足りがなは広聴広報課で付けました。

## 児童・生徒・学生が出演してコンサート開催

1月14日、大東地区にある小中学校・高校・大学の7校が集まり、尚美学園大学で「新春ふれあいコンサート」を開催しました。総勢400人の皆さんがステージに登場して、腕前を披露。会場は、熱い拍手で応えました。「大東支会と協力し、初めての試みとして実現することができました。各学校の連携を含め、いろいろな角度から青少年の健全育成に当たっていききたいですね」と、主催した青少年を育てる大東地区会議会長・川畑松雄さん（64歳・池辺）。



合奏を披露した武蔵野小学校の皆さん

暮らし広がる地域の



自治会活動から

健康アドバイス

薬の正しい使い方

総合保健センター健康増進係・TEL229・4121

セルフメディケーションという言葉。薬を聞いたことがあると思います。健康や医療に関する情報・知識を駆使して、病気の予防・治療にみずからの判断で対処することです。

身近な薬局・薬店で、気軽に購入でき、症状を自分自身で緩和することができる市販薬は、とても便利です。皆さんは、自分に合った薬をどのように選んでいますか。

薬には、病気を治す主作用とそれ以外の副作用があります。例えば、鼻炎の薬は、くしゃみ・鼻水・鼻づまりを緩和しますが、眠気・けん怠



感・口が渇くなどといった副作用があります。ごくまれにですが、未知の副作用が出現することもあります。その発現には、体質・体調などさまざまな要因があげられます。そして、昨今、医療用医薬品や急速に需要の増えている健康食品との相互作用も問題になってい

ます。肝臓・腎臓の機能の弱い人、アレルギー体質の人、乳幼児や高齢者は、副作用が起りやすいので、薬を購入するときは、必ず薬剤師に相談しましょう。また、市販薬でも「お薬手帳」に記入してもらって、注意すべき点、相互作用など十分なアドバイスを受けてください。薬剤師は、セルフメディケーションを支援する役割を担っています。普段から、気軽に相談できる「かかりつけ薬局」を決めておくことをお勧めします。

この原稿は、ナイス薬局・須田弘子さんから頂きました。  
\*ふりがなは広聴広報課で付けました。

消費生活レポート 131

資格講座の次々販売による被害

事例

資格講座の案内資料を請求したところ勧誘の電話があり、「仕事を紹介するから」と言われて、教材を契約した。その後、「他社から紹介された」と別会社から関連講座の勧誘があり、その講座も契約した。どちらの講座も終了せず、仕事の紹介もなかったがそのままにしていたところ、「以前の講座を終了していないので、解約するにしても継続するにしても新たに料金がかかる」と言われた。だまされたのではないか。

このような、資格講座・受験講座申込者に対する、次々販売や、二次被害が報告されています。

消費者へのアドバイス

- ①複数の会社から勧誘の電話がかかってくるのは、個人情報が出てしまっているということも考えられます。個人情報保護法が制定されましたが、各人で自己防衛の意識を持つことが重要です。
- ②資格取得まで契約が終了しないというのは偽りで、新たな契約を申し込ませようとしているのかもしれませんが、勧誘の電話がかかってくる時も、その場で返事をせず、よく考えましょう。また、資格講座等を受講した場合、完了・未完了にかかわらず、契約書は保存しておきましょう。勧誘にあった際に、会社名や契約内容を照らし合わせて、被害を避けることができます。契約はくれぐれも慎重にしましょう。

\* \* \*

消費生活相談

生活情報センターおよび市民相談室分室で行っています。日時等、詳しくは毎月25日発行の広報川越・市民相談案内をご覧ください。

問い合わせ…生活情報センター（脇田町105・アトレ6階）・TEL226-7066

交通事故のないまちに

43

二十歳に贈るセーフティー・メッセージ

総合交通政策課交通安全指導係  
TEL224・8811内線3265

成人おめでとうございます。成人式を迎えた皆さんの心は今、希望にあふれ、晴れやかな気持ちでみなぎっていることでしょう。そんな皆さんに気を付けてほしいのが、交通事故。毎年多くの方が命を落としたり、けがをしたりしています。

「自分には無縁」と、思いがちかもしれませんが、でも、十六歳から二十四歳のドライバーの約五十人に一人が交通事故で死傷しているという統計があります。

「自分は大丈夫」「自分が交通事故を起こすことなど決していない」など、心のどこかに、そんな油断が潜んでいませんか？

交通事故から身を守るためには、ルールを守るのももちろん、他人を思いやり、心に余裕を持って車を運転することが大切です。そして、「交通事故を起こさないように、気を付けよう」という気持ちを常に持つことです。成人になると権利を得る代わりに、義務や責任を持つこととなります。この機会に、みずからの交通安全の意識と知識・マナーを見直してみてください。

今、私たちの生活は、車と切り離しては成り立ちません。皆さんの輝かしい未来を失うことのないよう、安全運転を心がけましょう。

# みんなの作文

楽しかった今成っ子まつり

今成小学校六年 助廣有紀

私の学校では毎年十一月に、各クラスでお店を考え出す「今成っ子まつり」という行事があります。代表委員会でお店回りや宣伝の約束について話し合い、そしてお店の数やろう下やけい示板にはるポスターの数を決めます。その後、クラスでお店の内容やそのお店での係を決め、準備に取りかかります。お店が他のクラスと同じになる時もあるけど、クラスによって景品（手作りの物）やルールが違うのでおもしろいです。毎年、人気があるのは「おばけ屋しき」と「迷路」

です。その他にも新しいお店が人気を集めます。私のクラスでは「ブラックボックス」と「おばけ屋しき」をやりました。私は「おばけ屋しき」を担当しました。準備が間に合わなくて放課後残ることあつて大変でした。でも当日、たくさん保護者や地域の方が来てくれて、とてもうれしかったです。前半、後半で交代してお店回りをします。友達と回つたら、体を動かすお店やクイズのお店などいろいろなお店がありました。一年生は初めてなので出店せず、お客さんとしてお店回りをします。今回は校庭で「P・K」や「バッティング」もありました。どこのお店も一年生から六年生まで楽しんでとても良かったです。

この「今成っ子まつり」が今成小学校の伝統行事としていつまでも残っていればいいなと思います。  
\*ふりがなは広聴広報課で付けました。



## 短歌

四元仰・選

晴れた日の地に見つかるはなごり雪かがやきを得てやがて消えゆく  
退院の決まりし患者いつもとは仕草も声も裏返っており  
かつてわが住みたる家のこぼたる庭に満天星の朱は極まる  
単調に過ぎゆく日々をよしとせん朝毎肩に湿布貼りつつ  
ぬばたまの夜の狭間の露天風呂尾根照らしつつ月のぼり来ぬ

## 俳句

石川俊一・選

石路や雪袴の母のセピア色  
幸せや障子に差せる日の匂ひ  
合併で消ゆる村の名冬桜  
極月や沼舟二隻繋がるる  
石路のいろ極め野に落つ夕日かな

## 川柳

小川正夫・選

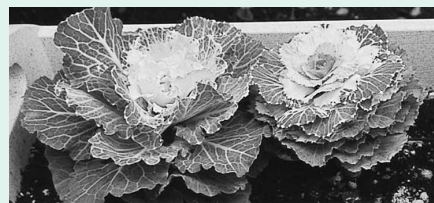
町内にいなけりや困る祭り馬鹿  
孫からのメールだんだん絵文字ふえ  
振袖の茶髪美人にふりかえる  
引く事も覚え人間丸くなる  
お茶請けも控え目にする冬太り

清水久枝(通町)  
星野ちる(吉田)  
長岡敏夫(笠幡)  
田中清子(田町)  
足立政義(並木)

小野健次(喜多町)  
岩永一太郎(上戸新町)  
柳和弘(笠幡)  
本間四郎(旭町三丁目)  
鈴木達夫(通町)

## おしゃべり倶楽部 201 植物あらかると

### ハボタン



冬真ただ中で花の少ない、この時期。まちに彩りを加えてくれるのが、ハボタンです。川越駅東口のペデストリアンデッキや学校の花壇、住宅の庭先など、いろいろな場所で見かけます。10月下旬ころから寒くなるにしたがって、緑色だった葉が中心部から赤・ピンク・黄色に変化していき、私たちの目を楽しませてくれます。

ハボタンはキャベツを観賞用に改良したもので、原産地はヨーロッパ。日本へは、江戸時代中期に伝来したといわれています。国内でも改良を加え、当初は丸かった葉から、縮れた葉や切れ込みが入った葉なども見られるようになりました。

葉を花に見立て、その名が付いたハボタン。本物の花は菜の花に似ていて、4月に咲きます。

### 応募方法（4月掲載分は2月28日(火)必着）

- 短歌部門＝当季雑詠3首まで、俳句部門＝当季雑詠2句まで、川柳部門＝雑詠3句まで
- 市内在住・未発表・創作のもの・かい書で明記・すべての漢字にふりがなを付ける・作品の返却なし・掲載時に選者が手を加える場合あり
- ハガキに部門・作品・住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を明記し、〒350-8601川越市役所広聴広報課

山本泰寛(藤原町)  
永倉常一郎(松江町一丁目)  
加島一子(幸町)  
大久保ふく(下広谷)  
石井くら(的場)



開会セレモニーのあと、出場する選手全員に集まってもらいました。400人を超える、大きな友情のかたまりです。「今までのすばらしい出会いと、尊敬し信頼できる仲間たちとの協力で、今の私とこの大会があります。子どもたちにも、すてきな出会いを通して、たくさんさんの仲間を作ってもらいたいです」と吉敷さん

# ミニバス × 真剣勝負 = 交流 + α



小学生ということを感じさせない、スピード感あふれる動き

昨年十二月二十四日・二十五日に開催された第一回小江戸川越かわごえ祭。小学生のミニバスケットボール（ミニバス）の大会に、市内はもとより、県内や長野県・新潟県から、男女合わせて二十四チームが参加しました。

「これまでは、市内の各チームが、それぞれで交流をしてきました。この大会は、これまでの交流を生かし、もっと大きなものへと広げていこうという主旨で企画しました。また、新潟県中越地震で被災したミニバス仲間を励ます意味で、新潟県のチームを招待しました」と実行委員長の吉敷賢一郎さん（37歳・久下戸）。

試合前、友好の証しにチームの色紙を交換。和やかなムードは、一礼をして試合が始まると一変しました。コート内を走り回り、体と体が

ぶつかり、激しいボールの奪い合い。コーチやチームの仲間、観覧席から見守る保護者からも大きな声が飛びます。コートの外では、普通の小学生の顔が、試合になると真剣な表情になり、機敏な動きに変わるのが印象的でした。

新潟県から参加した小千谷おぢやスーパーソニックスの監督・佐藤守さん（50歳）から、「川越のチームの皆さんには、新潟県中越地震の際に義援金を送っていただくなど、たくさん応援してもらいました。こうして川越に来て、さまざまチームと交流試合ができて、子どもたちも真剣勝負を楽しめたと思います」と伺いました。真剣勝負という交流を通じて生まれた友情。交流が広がるほど、友情の数も増え、子どもたちの大切な財産になっていくでしょう。



試合前に交換した色紙

試合終了後、対戦チームの前で一礼。礼儀正しい姿にすがすがしさを感じました



まちのできごと  
川越市の面積は109.16km<sup>2</sup>

# 109パレット



ぎこちない動きも、徐々に滑らかにになりました

## 自然に体が動き出す？

1月8日、ジョイフルでアルゼンチンタンゴの無料講座が行われました。講師のリオス・フアンさんとパートナーの宮崎ロシータさんは、「子どもでも踊れる、いわばアルゼンチン版盆踊りです」。腰を離して顔を近づける姿勢に、参加した皆さんは少し恥ずかしそう。初めての方が半数以上でしたが、「こんなに気軽に踊れるなんて」と、早くも軽やかなステップを踏んでいました。



講師の模範演技

## 目標は「自分の心に勝つ」

ことしで30回目を迎えた「川越市スポーツ少年団新春マラソン大会」。晴天に恵まれた1月15日、750人の小学生が川越運動公園内を駆け抜けました。各学年ごとに、友人や保護者の大きな歓声に包まれながら、必死に走る子どもたち。走り終えて、「前回より早く走れたよ」とお父さんやお母さんに話す、子どもたちの誇らしげな表情が印象的でした。



スタート直後の、激しい先頭争い



今後は、イベントなどにも利用する予定です

## 地域の皆さんと、ふれあい商店街

霞ヶ関北地区にある角栄商店街では、地域の皆さんとの結び付きを大切にしようと、昨年12月に「角栄ふれあいサロン」をオープンしました。無料休憩所として買い物客に開放するだけでなく、その壁面はギャラリーとして利用。同サロンのスタッフは、商店街各店の情報だけでなく、リフォーム相談などにも応じてくれます。「会話と買い物、両方楽しんでほしいですね」と同商店街振興組合理事長の大橋真行さん（62歳・霞ヶ関北4丁目）。

「これからのできる限り、剣道が続けていきたい」と渡邊さん。剣道の魅力を伺うと「若い人や男の人に勝てるのが気持ちいいし、楽しいから」。ほんとうに楽しそうに、笑顔で答えてくれました。

剣道に大切なのはまず基本。基本の型ができれば、バランスを崩すことはないそうです。次に気合い。男性にも負けない大きな声を出すことが、自分の気持ちも高めてくれます。試合では、相手の目を見て戦うことも重要。そうすることで、相手の動きをいち早く読むことができるそうです。



ことしで剣道歴30年。竹刃を構える姿は、格すら感じさせます

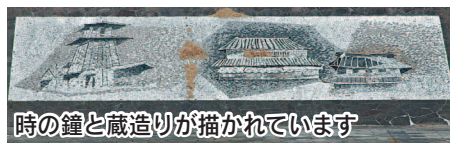
「子どもが剣道を始めたから、自分もやってみよう」これが剣道との出会いでした。当時二十八歳、剣道を始めるとして、早いとはいえません。その後、剣道は始める年齢と

渡邊幸子さん（68歳・上戸）

かわいさ  
川越  
びと  
21



カリラしき鳥と輪になって踊る子どもたち



時の鐘と蔵造りが描かれています

御伊勢塚公園から小畔川沿いに歩いてみると、土手の斜面に五つの絵を見つけました。

絵には鳥や、輪になって踊る子どもたち、時の鐘と蔵造りなどが描かれています。近くで見ると、絵ではなく、小さな石を組み合わせたモザイク画でした。その中の一つに、「川越散策」とタイトルが付けられているのを見つけました。これがこの五つのモザイク画のタイトルようです。

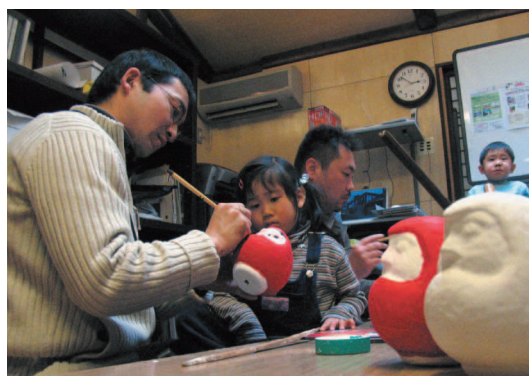
あらためて絵を眺めてみると、子どもたちは、川越が発祥といわれる「とおりやんせ」を歌いながら踊っているようです。左側の鳥は市の鳥であるカリに見えてきました。



## TV わが街川越 番組ガイド

### どんぐり 編集後記

立春を過ぎても、春とは名ばかり。ことしの冬は、例年になく厳しい寒さが続いています。新潟県などでは大雪により、死者やけが人が出る大きな被害を受けました。被害にあわれた方に対し、お悔やみしますとともに1日も早く、安心して暮らせるよう早期復旧を祈っております▶トリノオリンピックが始まります。どんなドラマと感動を与えてくれるか楽しみです。日本人選手が活躍し、表彰台で金メダルをもらっている姿が目につく、スポーツ好きの私は、テレビにくぎづけになりそうです。



川越だるま絵付け体験の様子（1月15日）

**川越の伝統産業を守る人々**  
数多くの文化財が、今なお残っている川越。伝統的な産業を活性化することで、さらに観光客増加を目指した取り組みが始まっています。一月に行われた催しの様子と、今後行われる事業について紹介します。

テレビ埼玉（38ch） 毎月第1・第3土曜日とその翌日の日曜日に放映

2月18日(土)／午前9時30分～9時40分

2月19日(日)／午後5時30分～5時40分

川越ケーブルテレビ（15ch）

2月17日(金)まで

午前9時20分～・午後0時45分～・午後4時20分～・午後5時45分～・

午後8時45分～（金～日曜日）・午後10時50分～（月～木曜日）

テプコケーブルテレビ（9ch）

2月20日(月)～26日(日)

午前6時30分～・午後0時30分～・午後4時30分～・午後7時30分～・午後9時30分～

\*変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

### 表紙

一月二十七日、NHK「ふるさと自慢・うた自慢」の収録が市民会館で行われ、「川越」の魅力を全国に発信しました。このもようは、三月十九日(日)・二十一日(日)、午後八時五分からNHKラジオ第一で放送される予定です。